

## 質疑・回答書

告示番号	豊中市告示第321号	件 名	豊中市役所議会棟外装及び外構改修工事
No	質疑事項	回 答	
1	<p>図面A08の外壁下地材除去数量で、総数の数字となっており、仕様書には施行場所を隔離となっており、養生面積を積算できません、工区数をご指示ください。 (例 1mのヒビが1000ヶ所又は足場1段2スパンが500ヶ所など)</p>	<p>本工事の改修箇所は建物全面に及んでいるため、工区を分けての施工は想定していません。</p>	
2	<p>図面A10の測定ですが、1式となっており工区ごとに作業前、作業中、作業後測定となっているので、上記同様隔離工区数がわからないと積算できません。</p>	<p>工区数については、回答No.1のとおりです。 粉塵濃度測定の回数は、図面A10に記載のとおり、作業前1点・作業中4点・作業後1点の測定をそれぞれ1回を想定しています。</p>	
3	<p>No2の測定についてですが、1日に複数工区を除去施工した場合は、作業中1回でよいか、(工程にも影響しますので、積算できません。) できれば全体での測定回数をご指示ください。</p>	<p>工区数については、回答No.1のとおりです。 粉塵濃度測定の回数は、図面A10に記載のとおり、作業前1点・作業中4点・作業後1点の測定をそれぞれ1回を想定しています。</p>	
4	<p>図面A10の施工についてですが、隔離をセキュリティ無しで減圧状態に保つとされていますので、除塵機設置と考えてよいか、ご指示ください。</p>	<p>集塵装置付きディスクグラインダーで外壁下地調整剤を除去する場合は、減圧状態とする必要はございません。図面A10については、別添のとおり修正しました。</p>	